

人口(男) 4,621人
(女) 4,965人
合計 9,586人
12月中の転入 13人
転出 17人
世帯数 2,316世帯数

(12月末日住民登録人口調べ)

広報は、中学校生徒会に委託して各家庭に配布しています。(発行予定日毎月15日) 広報への意見や話題などをお知らせください。

'83/1月

296号

新春・四日



かに はたち 20歳の誓い

今年の新成人は、当農高生徒三十七名、大野台の里園生六名を加えて二百十六名。四日、農村環境改善センターで開かれた成人式には、百五十名が清楚な晴れ姿で集いました。

新成人を代表して、関昌之さん(上杉)が「責任を自覚し夢の実現のために若さをぶつきたい」と誓いの言葉。記念作文で入選した安部澄子さん(桃栄)と和田千鶴子さん(上杉)が作文を発表し大きな拍手を受けました。

町長は「二十歳は将来への意志決定の境となる時期。『恩の心』を忘れず、大成をめざしてほしい」と激励。記念講演では高田俊勝氏(大曲市生涯教育センター次長)が「自分を高めること、ふるさとを愛し良くすること、をいっしょに考えてほしい」とのべ、感動をあたえました。式典後は、ゲームやダンスで新しい門出を祝いました。

大野台の里の成人式は、十日、厚生園訓練校で、新成人の家族らを迎えて行なわれました。

(写真)新成人点呼 厳肅な表情が若々しい

合川町成人式

大野台農業開発で 話し合い

町では、十三日、水田再編対策協議会・推進協議会と部落代表者会議を開きました。一連の会議では転作計画、ダム対策、大野台農業開発などについて意見を交換しました。

五十八年度の転作目標面積は昨年より十二ヘクタール少ない百九十二ヘクタール。水田再編合同会議では、団地化の推進を確認し、各部落の仮配分面積を話し合いました。

部落代表者会議では、はじめにダム対策について話し合いました。森吉町に計画されている阿仁川ダムは、当初の治水ダムとしての構想を発電を加えた多目的ダムに変更したい動きがあり、町の対応を協議したものです。

協議を要請しました。部落代表者からは「夢のような計画の実現を」、「次の世代の担い手の育成を」と意見が出され、「参加方式」の開発に、全町的な関心が聞かれました。

その他、町長は阿仁合線存続など当面の町政の課題と取り組みについて報告し理解と協力を求めました。



国営農業開発の具体的な話し合いが始められた大野台

鷹角線等対策委員会 ダム対策委員会

町議会に二委員会を設置

町議会では十一月三日に開かれた定例会議で、鷹角線等特別対策委員会を設置しました。阿仁合線は第三セクター方式による存続の協議が重ねられています。特別委員会では、必要に応じて他町議会との合同会議などを開きながら、意向をまとめ、あわせて赤字バス路線の対策についても審議します。

ダム対策特別委員会は、一月十四日の臨時議会を設置されました。議会では「過去の経験から、発電ダムには重大な決意をもって対処したい」と提案理由を説明。阿仁川ダムの対策と小



写真II ダム対策委員会の設置を決めた第一回臨時議会

春一番

春一番という言葉はよく聞かれますが、やれやれ、どうやらこれでも冬も終わりとホットするよう気分になります。ところが、実はこの言葉、春一番の強風で海が荒れるから気を付けるようにという漁師の「注意信号」の言葉だったと言います。

春一番とは、文字通り春の訪れを告げる強い南の風ですが、日本海の低気圧に向かって太平洋の暖気が吹き込んでくるもので、時には初夏のような暖かさになります。気象庁予報部の話では例年、二月下旬には「春一番」が吹くこととす。

ほのぼのとしたボカボカ陽気というイメージが強い春一番ですが、気象的には風と雨がまじった荒れた天気になりやすいというわけです。なだれや雪どけ水による災害が起きやすくなります。また空気が乾燥するフェーン現象も起きやすく、火災を大きくする原因になります。

火の元には、くれぐれも用心を。

ところで、雪の多い年であれば「山」ができていて屋根の下に、今年あまり雪が降りません。頭上要注意です。子どもに雪が落ちてきたり、氷が割れて水にはまったといった事故も、この季節に多くなります。

季節それぞれの自然に親しみながら、事故防止に細かい心くはりをしたいものです。

道路はみんなのものです

- 道路には絶対雪を捨てないでください。
- 事故の原因になります。
- 路上駐車はやめましょう。
- 側溝のグレーチング(網ふた)はすぐにしておきましょう。
- できるだけ広く安全に利用しましょう。



町長日記から

人生に冬の川のような心象(しんしやう)があることは、あくせとした日常の闘いの中で、ふと客観的に自分をみつめることができるすばらしい教材である。学び教わる、ことの対象は、郷土の風景のどこにもあるわけだ。

阿仁川、小阿仁川は住む人たちの、いろいろなかたちで教える、導く教師である。(義)

巫談会に参加されたみなさん

佐藤	妙子 たえこ	川井	大野台電機株
金田	憲司 けんじ	三木田	下小阿仁郵便局長
福岡	祐子 ゆうこ	三里	商業
伊東	鈴子 れいこ	杉山田	農業
高橋	宏味 ひろみ	八幡岱	大野台の里
二階堂	甚一 じんいち	上杉	合川町マーケツト組合
桜井	光子 みつこ	下杉	合川町商工会
町長	畠山義郎		
司會	木村仁兵衛教育長		

金田 仕事に追われる毎日ですが、親しまれる職場をつくりたいと努めてきました。「可もなし不可もなし」といった感じの一年間でしたが、朝野球で強豪チームに勝つたりしたのが思い出に残っています。

福岡 主婦としての仕事と店の仕事の二役で、子どもにふり回されがちの毎日です。商工会の指導を受けたり、婦人会の会合に出たりするのを楽しみにしています。

伊東 主人が外に仕事に出ており、家で果樹少しと田んぼをやっています。二年続きの冷害の後で、心配しましたが、昨年は豊作で喜んでいきます。りんごも順調に売れて、良い一年でした。

伊 東

でもらっています。仕事の面では充実した一年間でした。家庭的にも、子どもたちも順調に育ち良い一年でした。

町長 中学校わきに農村環境改善センター、診療所ができたことや、企業誘致がすんだことなど大きな意味のある一年間でした。一方では、真に必要なものを選び、将来に備える年に変わってきたということも言えると思います。

二階堂 仕事の面では前任者がぬけた面をカバーするためにがんばりました。マーケットの十五周年記念事業という大事業もありましたが、どうにか成功し、大きな自信になりました。

桜井 三人の子どもを叫んでばかりいたような感じで、自分

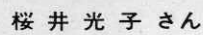
司会 三十代半ばで、いろいろな立場で責任のある年代のようですが、家庭の中でも中心になって忙しい年代ですね。みなさん家族円満のようですね。

桜井 結婚前は母と二人暮らしで、嫁になった時は私たちを入れて三夫婦同居になりました。食事の時など何をどうしたらよいか、さっぱりわかりませんでした。

（笑）

した。今では王様になっていました。

桜井光子さん



伊東 阿仁のほうから嫁いで
きました、年のいったおばあ

な友だちづき合いのような暮らしをしています。

金田 家内は東京生まれで、こっちに来る時はそれなりに覚悟を決めてきたのですが、冬を迎えて友だちもいないし、ずいぶん悩んだようです。このごろは、合川の人になり切る気持ちでがんばっていますのでよろしくお願いします。

町長 嫁さんになってきた人で言えば、その家の人になり切った年代で、家庭的には「定着した年代」というところでしょうか。

司会 早く結婚されたかたの子どもさんは中学生ぐらいでしょうか。さきほど話に出ましたが、子育ての苦労などを聞かせてください。

福岡 小さい時に体が弱い子どもでしたので、よくこんな

といったことも大切だと思ひます。

伊東 朝はごはんを食べるとすぐに田畑に出るし、夜は遅くまで働いていますから子どもとも話し合う時間はどうしても少なくなります。家では夕ごはんをゆっくり食べて、みんなで話し合うことにしています。

二階堂 私のおやじは農作業にひとつも手伝わせませんでした。急におやじに倒れて、自分でやらなくてはならなくなつて、まいってしまいました。

肥料のまき方もわからず、一年目はシマシマの田んぼになつてこれはたいへんだと思ひました小さい時から、少しずつ覚えさせていかなうと。

高橋 共かせぎで忙しいこともあつて、子どもといっしょになつて、争つたりして遊んだり

司会 車で遊びに行く。デパートに行く。こんなことはかりを楽しみにしている子どもを耳かけます。本当に将来が不安になります。知識があっても生活体験がないとダメだと話しています。

佐藤 下の子どものテストにそうじの順番がありました。はたきをかけて、はいて、ふく。この順番をまちがえていたのです。「どっちでもいいんでしょ」と言われてショックでした。

佐藤 スキー大会があると、父兄のワックスぬり会があります。

桜井 父兄のいかない子どもは、父兄がくるのを待っているようです。親が全部準備をしてはい、すべてしてくださいとやる。

伊東 子どものためと思うと、どうしても、行かなければだめという気になりますね。

司会 父兄の役割りと子どもの役割りを、きちんとけじめをつけて、うまく協力し合うことが大切なのです。

福岡 店をやっていると、いろいろな物が目の前にありますから、どうしても負けてしまします。できるだけがまんさせるようにがんばっているんですか……。

二階堂 私は息子を山仕事や

さんと、中のおばあさんがおり
氣を使いました。物を食べるに
も遠慮しなければならぬよう
な氣がして。食事の時に、ご
はんを盛るところにすわらせて
くれて、おばあさんたちも私に
氣を使って食べ物をすすめてく
れたのが思い出に残っています
二階堂 結婚して十年すぎま
したから、初めは氣に入らな
かったところや嫌いなことも
多かったようですが、もう慣
れたようです。相手にしてく
れなくなってしまうました。

福岡 初めは家族の中で、言
いたいことを言い合うとおも
うなくなることもあるので、
私が入る形でやっています。
た。お互いに、わがままを言
合わないようにすることが大切
だと思いますが、どうでしょ
うか。

佐藤 私もムコ取りですが、
主人は無口で、必要なこと
以外は物を言わないほうなの
で、私とはあさんが主にしゃべ
ります。私が鈍感なせいとか、

福岡 祐子 さん

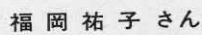
保育園の先生がたにたいへんお世話になりました。

桜井 中学に入って、お金がずいぶんかかるのでびっくりしています。スポーツ用品などはメーカー品でないとだめだと言います。

佐藤 小学生からそうです。〇〇社のズックとか言って、子どもたちが覚えてきます。親としても他の子どもと同じぐらいいものは持たせたいと思いますし……。

司会

子どもの世界と親の世界と言うことでしょうか。さきほど出た子どもとのふれ合い、子どもに親の仕事を手伝わせる



まず放任主義といったところで。子どもたちはクラブ活動があつたとして、家で手伝う時間もなくあつたようです。

金田 うちでは女の子が一人です。甘やかしがちになります。食事時には絶対テレビを見せないこと、などのことは厳しく守らせています。

桜井 農作業などでは、子どもたちの手伝いをあてにして計画しますから、遊びにつれていったりすることは少ないです。かわいそうな時もありますが、

町長 中学生ぐらいになるとクラブ活動などで家庭にいる時間はいへん少なくなります。小学生時代までに体験させたものは、一生、覚えていきますから貴重です。田畑にむかえに来させて一緒に帰るといった工夫もしてほしいものです。

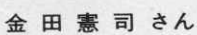
伊東 スポーツをやるのがか
んしてやり抜く力は育つようであ
す。忍耐力とか責任感とか。上
の子にスポーツをやらせて、な
いへんだったようですが、耐
える力はできたようです。

金田 物を与えすぎないこと
本などは、最後まで読まないとい
次を与えないこと。これは女
が決めました。私はバンバン買
ってやりたい気持ちになること



金田 憲司 さく

もありますが、守っています
それと、手をかけないで自分
やらせること。この前小学校
スキーのワックスをかける父
の講習会がありました。子ど
たちが自分でやって、失敗し
りすることが大切だと思うの
すが。



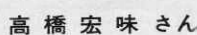
高橋 私は仕事で、いわば教育のな性格もあるわけですが、家庭では少し手抜きをしています。のではないかと反省しています。

町長 私たちは、親が子どもを育てていると思いがちですが、子どもは子どもたちの中で育つことが大きいのです。この前の保育研究会で出た話ですが、先生が子どもと一生けん命に遊んであげて、「これで遊びの時間は終わります。」と言ったら、子どもは「こんどは本当に遊んでもいいのですか？」と聞いたそうです。（笑）おとなは少しサボっているぐらいがちょうどいいのかもしれません。

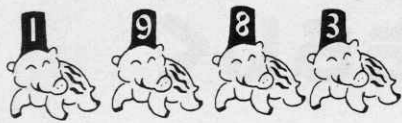
司会 今の学校は子どもたちが少ないので、子どもたち同志に遊ぶ範囲が小さくて残念です。ぜひ、若者がふえて、子どもが

高橋 宏

(次頁へ)



—金 田



春 新座談会

いとし年30代

ふえてほしいと思うのですが、その意味でも、町の未来への夢を語り合っていたらいいと思います。

高橋 仕事と関係あることですが、大野台の里の中に、精進者の老人ホーム的な施設の必要を感じています。福祉切り捨てなどというのを聞きますが、どうしても守っていかねばならない機能や、必要な機能があります。

金田 こっちに来て、合川町がたいへん活力があることに驚いています。特に大野台を見ると、すばらしい。魅力のあるほうにすんでいると思います。強い言葉で下小阿仁地区の開発が遅れているような感じがしますが。

福岡 昨年の家庭バレーボール大会に、三里チームで初めて参加し敢闘賞をもらいました。たいへん喜んで、またがんばろうと話合っています。今年は町民体育館もできるということで楽しみにしています。

伊東 夏は忙しくて、体力づ



伊東 鈴子さん

くりどころではありませんが、冬のスキーで体を動かすようにしています。町内にもスキー場があるというのですが、高橋 ハイランドにスキー場を作ったら、冬の利用者も多いと思います。できないものでしょうか。ハイランドに体育館をつくる話もあると聞きますが。

佐藤 東小学校では自主トレーニングというところで、距離スキーをとり入れています。

二階堂 体力に応じて、走ったり歩いたりして体をきかえているようです。

町長 高齢化社会になると、体を動かすということは、ますます大切になります。小学生ぐらいが気軽に利用できるスキー場はほしいと思っています。それと歩くスキーの普及です。どんな人でも体を動かせるスポーツとしては、ゲートボールも広



佐藤 妙子さん

高橋 大きな期待を寄せているのは大野台の工業団地です。障害者の家族でこちらにきたいという人もいます。安定した勤め場所になれば、そうしたことも実現できると思います。

佐藤 会社ができて約一年になりますが、百三十人ぐらい働いています。仕事を覚えるのはたいへんですが、楽しい職場です。早く、他の工場もくればいいと思います。

大野台開発に大きな期待

高橋

東小グランド整備を急いでほしい

二階堂



二階堂 甚一さん

伝えたいすばらしいふるさと

福岡

“山林の心”を大切にしたい

木村教育長

福岡 お盆にまと火とふるさと祭りがありますが、東京からきた人たちがすばらしいと言っています。南保育園では奴(やつこ)踊りを教えてもらって、とてもよかったと思います。子どもたちにも、ぜひ残したいものです。

金田 ふるさとの姿が、どんな変わっていくので、心配にすることもありますが、天然杉も少ししか残っていないんだそうですね。私たちが手入れた大内沢の学校林なんかはどうなっているのでしょうか。

司会 たいへん良く育っていますから見てください。実は教科書の中では、林業について学習する機会がほとんど無くなっており、たいへん残念です。山のことは、祖先からの歴史を知り、ふるさとを愛する心を育てる基本的なことだと思います。

未来を見ずえ、悔いを残さぬように

畠山町長



畠山 町長

佐藤 川井の親子会では、毎年、白津山に登っています。

桜井 森林軌道に乗って、遠くまで行ったことなど、忘れられない思い出がいっぱいあります。

金田 小さい時にスギの葉ひろいをやらされた体験も忘れられないものです。

司会 中学校の学校田など、教科書以外の学習が大切だということですね。ところで、猪突猛進という言葉もありますが、みなさん自身はいのしし年生れの性格をどう考えていますか。

二階堂 絶対に後に引かない。良いことも悪いことも……。



木村 教育長

新成人

私のひと言

希望の二歩

大人になったという自覚をしっかりと持ち、自分の行動に責任の持てる人間となるよう努力したい。

三浦俊成さん(李俊) 早、成人式。今の気持ちとしては不安ですね。マイペースでがんばっていききたいと思っています。

関 有美子さん(上杉) これまでにしてくれた両親への感謝の気持ちを共にこれからの人生を歩んでいきたいと思っています。

和田千鶴子さん(上杉) この成人式を私は自分の心の中の種まきの日にしたいのです。今まで生きてきた二十二年間を肥しに種まき、これからの人生をこの種を育てていくために、精一杯生きたいのです。

阿部澄子さん(桃栄)

おしらせコーナー

町のこよみ (行事予定)

- 1月 阿仁部小学校スキー大会
- 2月 青年婦人議会
- 6日 若ばた講座
- 12日 県民歩くスキーのつどい
- 27日 県民歩くスキーのつどい (大野台ハイランド)

広大な大野台で ハウス栽培を 営農者募集

町では昭和五十八年度から五年間にわたって新農業構造改善事業を導入しますが、初年度事業として大野台にハウス団地を造成する計画です。現在、団地に参加を希望する人たちの意見を聞きながら、構想が話し合われています。大野台に夢を託す新しい事業に魅力を持ち、私ごとと思われたかたは、役場農林課に問い合わせください。

老人保険制度 スタート!!

老人保健法が二月一日から施行されます。七十歳以上の六十歳以上で寝たきりの人、今までの老人医療費受給者証にかわって、健康手帳が交付されます。健康手帳の交付は、今月中に対象者に通知して、各部署会場でを行います。医療費を受けられる場合は一部負担金を支払っていただきます。通院の場合同一の医療機関について一カ月四百円。入院の場合一カ月三百円。同一病院等で二カ月(被用者保険本人の場合五十日)を超える期間については一部負担金を支払う必要はありません。また身体障害者は通院・入院とも一部負担がありません。

健康手帳の交付の案内がいらないかたなど、老人保健制度についての問い合わせは、役場保健課におよせください。

新入園児を募集します

町立の四保育園では、四月からの入園希望者を次のとおり受け付けします。

資格 昭和五十二年四月二日以降に生まれた児童

- 申込期限 二月五日(土)まで
 - 申込先 役場福祉課(二二二)
 - 東保育園(二二〇九) 定員 百三十名
 - 西保育園(二二七九) 定員 六十名
 - 南保育園(二三四四) 定員 六十名
 - 北保育園(二二〇三) 定員 六十名
- 申し込み用紙の請求、くわしい問い合わせも、福祉課または各保育園におよせください。

年金 奥さんも 国民年金

二十歳から五十九歳までの人で厚生年金などの公的年金に入っていない人は、国民年金に加入する義務があります。ただし、サラリーマンの奥さんや昼間部の大学生などは、自分の希望で加入することができます。勤めていないサラリーマンの奥さんは、夫の年金で、ある程度、保障されていることになるわけですが、自分の年金というわけにはいきません。自分の老後は自分で、という考えになりますと、任意に国民年金に加入する必要があります。加入申し込みは役場福祉課で受け付けます。あなたの年金を、確かめご相談ください。

町の新農業の担い手 営農大募集 入学生募集中

くわしくは役場農林課または営農大学校(二二四四)におたずねください。

わが家の
わたしの
宝もの

16

「前にやっていた人がやめてやってくれと言われ」と調査員を引きうけたのが昭和48年。

今年がちょうど10年目になります。秋田県の農業基本調査は、昭和25年にスタート。毎年、続けられて、農業政策の指針となっているものです。その調査員は当町で54名。県知事の委嘱をうけて、各農家を調査しています。

十年一昔と言いますが、「年々、農家は減り続けています。自分でやらないで委託する人がふえて、豚も馬もいなくなりました。」調査基準日は2月1日。

寒さの厳しい季節です。「ひととおり訪問していますが、みんな協力してくれず、税金とは関係ないといくら言っても、なかなか信じてもらえず少なめ少なめに教えようとする傾向があるのでこまります。」調査の秘密は厳しく守られ、もちろん税金とは関係ありません。

「昼にいない家がふえて、朝夕と日曜にいてるのがほとんどです。話されたことを正確に調査するように心がけています。」金田さんは昭和47年に営林署を退職。現場指導員として町内の山々で活躍してきました。「合川の山は1林班から82林班まで、すみずみまでわかります。昔は沢刈（すぐり切り）で、切った後でも、日の当たらない山ばかりでした。」趣味は山菜採りと魚採り。「雪がとければ山菜採り。川はやつめ、ひごろ（うぐい）、あゆ。川が良くなってだまるところがないのと、農薬のせい、ひごろ以外の魚はめっきり少なくなりました。網が良くなって採りすぎのせいもあると思います。」金田さんは阿仁川漁業協同組合のさけ、ます養殖事業にも協力しており、町のくらしと自然を見つめ続けているようです。

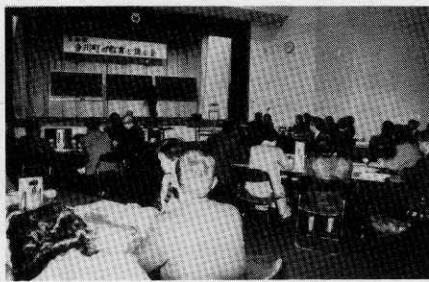


羽根山
金田 菊治 さん

統計調査十年目
今年も調査員

子どもは
子どもらしく
大人は大人らしく

第4回 町の教育を語る会



町の教育を語る会は十六日、農村環境改善センターで開かれました。この会は教育を町ぐるみで話し合い、未来を担う「子育て」の方向を探ろうと開かれたもので、今年で四回目。学校、保育園、父兄、地域団体から八十名が参加して、幅広く語り合いました。

「こんな子どもを育てたい」
○思いやりのある明るくたくましい子ども
○話すことができて、判断力のある子ども
○やる気があり、集中力のある子ども
○がまん強い子ども
○勉強心のある子ども
「こんなことを心がけよう」
▽子ども本来の遊びを取りもどし、自由に遊ばせよう
▽農作業や自然に親しませよう
▽子ども同士で遊ばせよう
▽家庭内の話し合いをふやそう
▽物の与えすぎをやめよう
▽長所を見つけ、のびやかに育つ。

▽親が生活にミエを張らず、しっかりとした態度を示そう。
▽地域全体で子育てを考えよう
「こんな活動しよう」
○一人一うね運動を広げよう。
○お年寄りの昔の遊び場を伝えよう。
○家庭の日を大切にしよう。
○ふるにいつしよに入って、はだかのふれ合いを大切に。
○家庭の中で子どもの仕事をもたせよう。
地域では、家庭では、学校では、と、つきない話し合い。

みんなてつくる

一万人の愛の手が

合川町を守っている

南小学校四年 福田 肇さん



合川町消防出初式は、五日、農村環境改善センターで開かれました。式典にさきだつて、全員が駅前地区を行進。昨年、贈られた県知事表彰旗や、まといの目を引きつけていました。式典では、功労団員四十七名を表彰。優良防火クラブとして、雪田子ども会に感謝状を贈りました。昨年、町内では八件の火災

が発生。損害額は一億六千三百万円余りになりました。原因別ではストーブやボイラーによるものが六件、電気関係によるものが二件。全体的にも火災は多発し、命までも失

ういたまじいケースが続きました。高橋与一郎団長は「火災予防のために、徹底した呼びかけをしよう」と式辞。町長や来賓のあいさつでも「無火災」への強い決意が続き、火災の発生しやすい季節になりました。ストーブ、煙突、ボイラーなどをもう一度、点検してください。消火栓などの防火用水は各家庭で確保しましょう。万一の場合の避難口の確認も大切です。一人ひとりの心がけで、火災ゼロをめざしましょう。

火災予防の徹底を

新春を飾る消防出初式



24

児童読書感想文から

「きつねのはなびら」

をよんで

西小学校一年

いしましうこさん

きつねさん、かわいいにんげんの女の子がすきになったの。きつねさんがすきになるくらいだから、きつねとやさしい女の子なんだね。でも、ゆうきがなくて、女の子に「おはよう」といえないかったね。どうして。

わたしからみても、きつねさんは、とってもかわいいよ。が、んばっていつてみればよかったの。に。

まいにちまいにち、だまっていだけなんて、かわいそうだね。きつねさん、あなたはすてきなことをかんがえたね。白いアシビの花を、女の子がおるみちばたにうえたね。きのうは、なかつた花だから、きつねと女の子がきつねさんじゃなかったら、わたしはきつねさんだったら、おもいきって、女の子のまに、いってみるよ。でも、やっぱり女の子はにげていくかなあ。

きつねさん、あなたは一年か

助け合い募金

西小学校児童会で

活動で歳末助け合い運動をとりあげて、協力を呼びかけました。一円玉募金を中心に、お小使

慶弔だより

12月届

- お誕生おめでとうございます
- | | | |
|---------------|------|-----|
| 鈴木真理子 | 勝雄長女 | 駅前 |
| 杉浦わか子 | 淳二女 | 増沢 |
| 佐藤康平 | 政義三男 | 川井 |
| 向井順悟 | 龍洋長男 | 弥栄 |
| 村岡公平 | 広美長男 | 駅前 |
| 佐藤和憲 | 弘美長男 | 駅前 |
| 工藤大輔 | 正則二男 | 上杉 |
| 成田勝元 | 元晴二男 | 増沢 |
| ●謹んでお祝い申し上げます | | |
| 島山リノ | 三郎養母 | 木戸石 |
| 吉田カツ | 本人 | 新田目 |
| 伊藤慶助 | 本人 | 杉山田 |
| 岩沢徳松 | 本人 | 李岱 |
| 小笠原助太郎 | 本人 | 増沢 |
| 高橋文蔵 | 本人 | 駅前 |
| 関キヌ | 国松妻 | 上杉 |
| 齊藤利吉 | 本人 | 新田目 |
| 吉田ふき子 | 幹男妻 | 川井 |

善意のご寄付



の中から善意を寄せ合い、冬休み前に、児童の代表が役場を訪ね、「恵まれない人に使ってもらってください」と町長に手渡ししました。

(香典返しにかえて)

- | | | |
|--------|-----------|-----|
| 島山三郎 | 木戸石故母 | リノ |
| 小笠原武 | 増沢(故父) | 助太郎 |
| 伊藤賢一 | 新田目(故妻) | カツ |
| 伊藤浩慶 | 杉山田(故父) | 慶助 |
| 岩沢陸蔵 | 李岱(故父) | 徳松 |
| 三浦由太郎 | 三木田(故母ツヨ) | |
| 高橋慶二 | 駅前(故父) | 文蔵 |
| 関国松 | 上杉(故妻) | キヌ |
| 齊藤房治 | 新田目(故父) | 利吉 |
| 木村三郎 | 李岱(故父) | 喜太郎 |
| (一般寄付) | | |
| 岩沢陸蔵 | 李岱 | |

(広報郵送料として)

大館市軽井沢字下岱 齊藤孝治
北海道苫小牧市大成 浪岡徳美